

12 職員の研修

高度・多様化する行政需要の中で、消防行政を迅速に、的確に執行していくため、職員には効果的な勤務効率の発揮と消防職員としての使命感が強く求められています。

この認識にたつて消防職員としての基本的意識を徹底させるとともに職務遂行に必要な知識・技術を習得させ、意欲的に考え、行動する能力を向上させるために研修を実施しており、昭和63年以降新たな研修機関として、福岡県市町村職員研修所更に、平成7年から救急救命士養成のため救急救命研修所を加え、時代に即応した研修の充実強化に努めています。

令和4年度

| 機関 | 種別 | 目的 | 委託人員 | 日数 |
|---------|------------------|--|------|------|
| 福岡県消防学校 | 第138回 初任教育 | 新たに採用された消防職員のすべてに対して行う基礎的教育訓練を行い、卒業後、直ちに警防隊員として活動できる職員を養成する。 | 8名 | 115日 |
| | 消防操法 指導員研修 | 消防ポンプ操法の指導員として必要な知識技術を修得し、消防団員に対し、効果的にポンプ操法の指導が行える職員を養成する。 | 4名 | 2日 |
| | 第14回 上級幹部科 | 原則として消防司令長以上に対し、上級幹部にふさわしい業務管理、人事管理、危機管理に必要な知見を備え、かつ、職務遂行に必要な水準の判断力を有し、組織全体を円滑に管理運営できる職員を養成する。 | 1名 | 3日 |
| | 第51回 初級幹部科(B) | 消防司令補に対し、初級幹部として、旺盛な職務遂行の意欲にあふれ、消防行政の現状や課題を理解し、上司の補佐及び部下の指導を行い、業務の遂行ができる職員を養成する。 | 1名 | 10日 |
| | 第16回 警防実務研修 | 消防士・消防副士長に対し、火災防ぎよを中心とした実科訓練を実施することにより、隊員としての防ぎよ活動及び機関運用能力を備えた職員を養成する。 | 2名 | 5日 |
| | 第20回 火災調査科 | 火災原因調査に係る専門的知識及び技能を修得し、これらの知識を適切に活用して火災調査業務を的確に遂行できる職員を養成する。 | 2名 | 10日 |
| | 第15回 初級幹部科(A) | 消防士長に対し、分隊長(小隊長)として必要な業務管理や現場指揮要領を修得し、上司の補佐及び部下の指導を行い、業務の遂行ができる職員を養成する。 | 1名 | 5日 |
| | 第39回救急科 | 救急医学に関する基礎知識に基づき、応急処置時における的確な観察・判断能力、応急処置に必要な専門的スキルを修得し、救急隊員として活動できる職員を養成する。 | 5名 | 34日 |

| | | | | |
|---------|-----------------------|--|----|------|
| 福岡市消防学校 | 九州地区 警防実務研修 | 各消防本部の係長級職員を対象に、警防活動における指揮能力及び業務管理能力の向上を図ることを目的とする。 | 1名 | 10日 |
| 消防大学校 | 第84期 救助科 | 救助業務に関する高度の知識及び技術を専門的に修得させるとともに、教育指導者等としての資質を向上させる。 | 1名 | 53日 |
| | 第111期 警防科 | 警防業務に関する高度の知識及び技術を専門的に修得させるとともに、教育指導者等としての資質を向上させる。 | 1名 | 51日 |
| 九州研修所 | 第41期 救急救命士 養成 | 全国の救急隊員を対象として、救急救命士資格を習得する為、高度かつ専門的知識及び技術を習得させることを目的とする。 | 1名 | 126日 |
| | 第2期 感染防止対策 強化研修 | 消防本部において感染防止対策に関するマニュアル整備、研修の企画・実施等を行う者を対象に、新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染防止対策全般に対する体系的かつ短期集中的な研修を行うことにより、感染防止対策に関する知識及び技能の向上を図ることを目的とする。 | 1名 | 126日 |
| | 第1期 指導救命士 研修 | 救急救命士の資格を有する消防職員に対して、指導救命士に必要とされる知識及び技術を習得させることを目的とする。 | 1名 | 30日 |
| | 第2期 指導救命士 研修 | | 1名 | 30日 |
| 東京研修所 | 第62期 救急救命士 養成 | 全国の救急隊員を対象として、救急救命士資格を習得する為、高度かつ専門的知識及び技術を習得させることを目的とする。 | 1名 | 126日 |

| | | | | |
|-------------|-------------------------|---|----|----|
| 福岡県市町村職員研修所 | 情報公開・個人情報保護研修 | 情報管理法制(情報公開・個人情報保護制度)について、その法的仕組みと運用に関する基礎力の養成を図る。 | 2名 | 2日 |
| | 契約事務研修 (集合形式) | 契約事務の遂行に必要な基本的知識・制度を学び、これからの実務で生かせる力を養う。また、契約事務に関する疑問点や問題点を解消し、理解を深めて、自治体職員としての役割を認識する。 | 1名 | 2日 |
| | 契約事務研修 (オンライン) | | 1名 | 2日 |
| | 採用試験面接力 アップ研修 | 面接技法を向上させ、各自治体が必要とする職員の獲得に繋がるよう面接官のレベルアップを図る。 | 1名 | 1日 |
| | 法制執務 基礎研修 (集合形式) | 職務遂行に当たって必要な基礎的知識を修得する。 | 1名 | 2日 |
| | 法制執務 基礎研修 (オンライン) | | 1名 | 2日 |
| | 政策法務研修 (入門編) | 地方分権改革の進展により地域の政策を自ら立案し、実施していく「自治体による政策法務」が必要とされている。自治体職員が政策を実現するための制度や仕組みをつくるための法的基礎能力を養成する。 | 1名 | 2日 |
| | 地方自治法 研修 | 地方公務員法についての基本的な知識だけでなく実務的な解釈を学ぶ。 | 1名 | 2日 |